

液晶プロジェクター 白鷹・荒砥高に寄贈

ナカヤマ、私募債活用

金属部品加工業のナカヤマ製作所（白鷹町、江口智徳



社長）は2月27日、地元の荒砥高（地主佳子校長）に液晶プロジェクター（28万円相当）を寄贈した。山形銀行のSDGs私募債の発行手数料優遇分を活用した。

贈呈式が同校であり、山形銀行によると、江口社長は「従業員の半数が荒砥高出身者。勤勉な人が多く、離職率も低い。地域貢献のため寄付した。今後も学校活動に協力したい」とあいさつし、目録を手渡した。写真。地主校長は「寄贈品は生徒の成長機会提供のため活用する」と謝辞を述べた。